OPTEX　多目的調光型ＬＥＤ照明取扱説明書

●型式及び仕様一覧

型式		LC-11000SW
電源電圧		AC100-200V　±10%　50／60Hz
消費電力		110W
光源		白色LED（クールホワイト）
照射角度		120° x 90° ワイド
LED色温度（CCT）		5000K
演色性（CRI）		70
器具光束		11000lm
センサ出力電圧		DC12V　50mA　max.
センサ信号入力		無電圧接点入力　N.C.
各種設定（設定用リモコンTS27-15-OPにより設定）	調光	減光時照度　10～100% 増光時照度　10～100%
	調光時間設定	オフディレータイマ　約3秒～約5分
	調光パターン	4種類（工場出荷時は①10%-100%に設定）①10%-100%　②10%－点滅　③90%常時点灯　④50%常時点灯
表示灯	通電表示灯	黄色LED（通常時点灯）
	モード表示灯	赤色LED：（増光時照度設定）　黄色LED：（減光時照度設定） 緑LED（増光保持タイマ設定）　橙色LED（調光パターン選択）
	インジケータ	赤色LED
	通信表示灯	専用リモコン使用時：赤色LED点滅
保護構造		IP65
使用周囲温度／保存温度		-35～+35℃（但し、結露および氷結なきこと）／保存時：-40℃～+60℃
使用周囲湿度／保存湿度		5～85%RH／保存時5～95%RH
材質		アルミダイカスト（焼付塗装）、PC、SUS304
質量（電源コード含まず）		約4.6kg

注）LED にはバラツキがある為、個々の器具ごとに明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

・器具を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みください。
・この器具の取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店に依頼してください。
　一般の方による電気工事は法律で禁止されています。

施工説明　工事店様へ　この説明書は工事が完了いたしましたら必ずお客様へお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

・施工は取扱説明書にしたがって確実に行ってください。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
・振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
・腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地域では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
・電源接続は適切かつ確実に行ってください。接続不良による火災・感電の原因となります。
・設置工事（D種接地工事）を確実に行ってください。接続に不備があると火災・感電の原因となります。
・天井などの高所に設置する場合は専門工事業者に依頼してください。
・器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 注意

・この器具は一般屋外用（IP65）・屋内用です。それ以外の場所では使用できません。
・器具の耐風速は６０m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所での使用はしないでください。灯具落下、ポール転倒の原因となります。
・表示された電源電圧以外の電源で使用しないでください。火災・器具短寿命の原因となります。
・周囲温度ー35℃～＋35℃以外では使用しないでください。火災・器具短寿命の原因となります。
・パネルは樹脂製です。衝撃が加わると破損する恐れがあります。
・器具の高所への設置は、設置部および使用する取り付け部材が質量に充分耐えられる強度かどうかをお確かめのうえ、確実に設置してください。充分な強度がない場合、落下して器具が破損したり、大けがの原因となります。
・落下事故防止のため、ワイヤーロープは必ず取り付けてください。ワイヤーロープは器具の質量の４倍以上の荷重に耐えられ、かつ線径1.5㎜以上のステンレスワイヤーをご使用ください。
・使用する電線は取扱説明書指定品と同等以上の性能を有する電線を使用してください。指定性能以外の電線を使用すると火災、感電の原因となります。

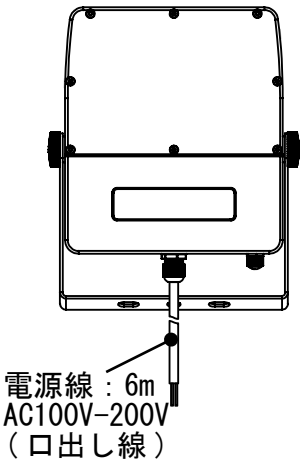
器具の設置

1. 器具をポール等に取り付ける

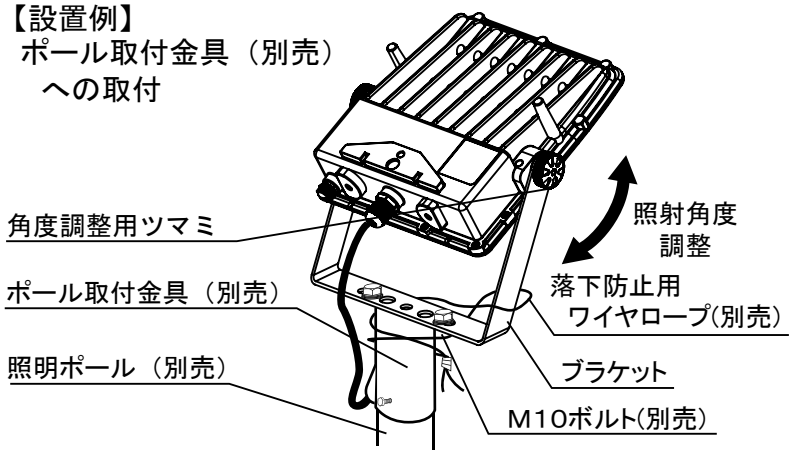
・器具のブラケットを、ポール取付金具や壁面などにボルト（M10）2本でしっかり固定してください。（推奨締め付けトルク54N・m）
注）・ボルトをダブルナットやスプリングワッシャ等を用いて締め付けてください。
・電源線が下になるように取り付けてください。

2. 電源線を接続する

・電源線の接続
本体から出ている口出し線（白：N、黒：L）と電源を確実かつ適切に結線処理してください。
結線に不備があると感電・火災・浸水の原因になります。



【設置例】
ポール取付金具（別売）
への取付



3. 照射方向を調整する

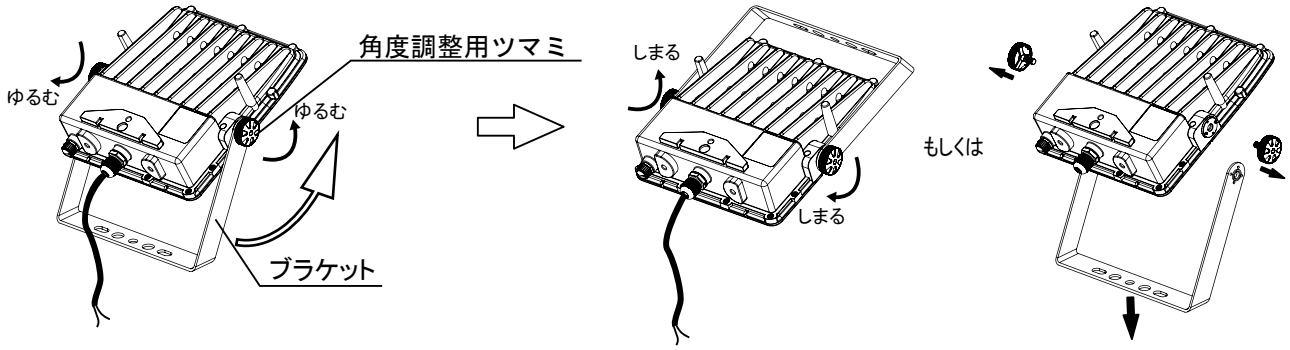
・器具側面の角度調整用ツマミを器具が可動するぐらいに緩めて照射方向を調整してください。
器具の角度調整が終わったら角度調整用ツマミをしっかりと締め付け器具を固定してください。

4. 結線状態、締め付け状態を再確認し異常が無いことを確認してください

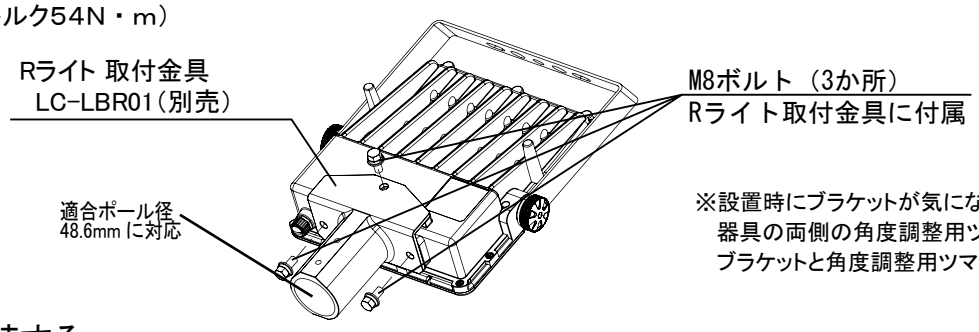
・結線が不完全な場合、感電、器具故障、浸水の原因になります。
・締め付けが不完全な場合、器具落下の原因になります。
・防水処理を確認してください。
・落下事故防止のため、ワイヤーロープ（別売）は必ず取り付けてください。

●ポールアームへの設置

1. 器具の角度調整用ツマミをゆるめてブラケットを回しブラケットを上部に移動します。
角度調整用ツマミを締めてブラケットを固定します。



2. 器具にRライト取付金具LC-LBR01（別売）を金具付属のM8ボルト（3箇所）を使用して取り付けます。
推奨締め付けトルク54N・m）

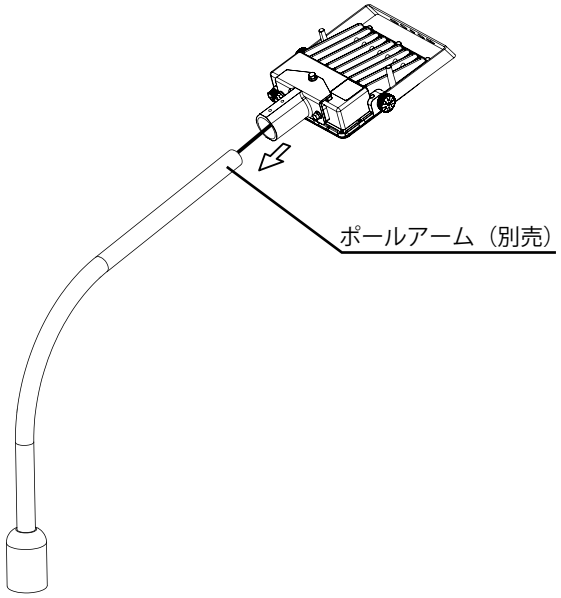


※設置時にブラケットが気になる場合は、
器具の両側の角度調整用ツマミをゆるめて
ブラケットと角度調整用ツマミを外します。

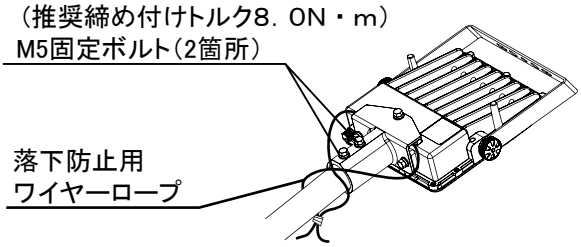
3. 電源線を接続する

本体から出ている口出し線（白：N、黒：L）と電源を確実かつ適切に結線処理してください。
結線に不備があると感電・火災・浸水の原因になります。

4. ポールアーム(別売)にアーム取付金具部を挿入します。



5. R-LightのM5固定ボルト(2箇所)を締め
アームに器具を固定します。
（推奨締め付けトルク8．0N・m）

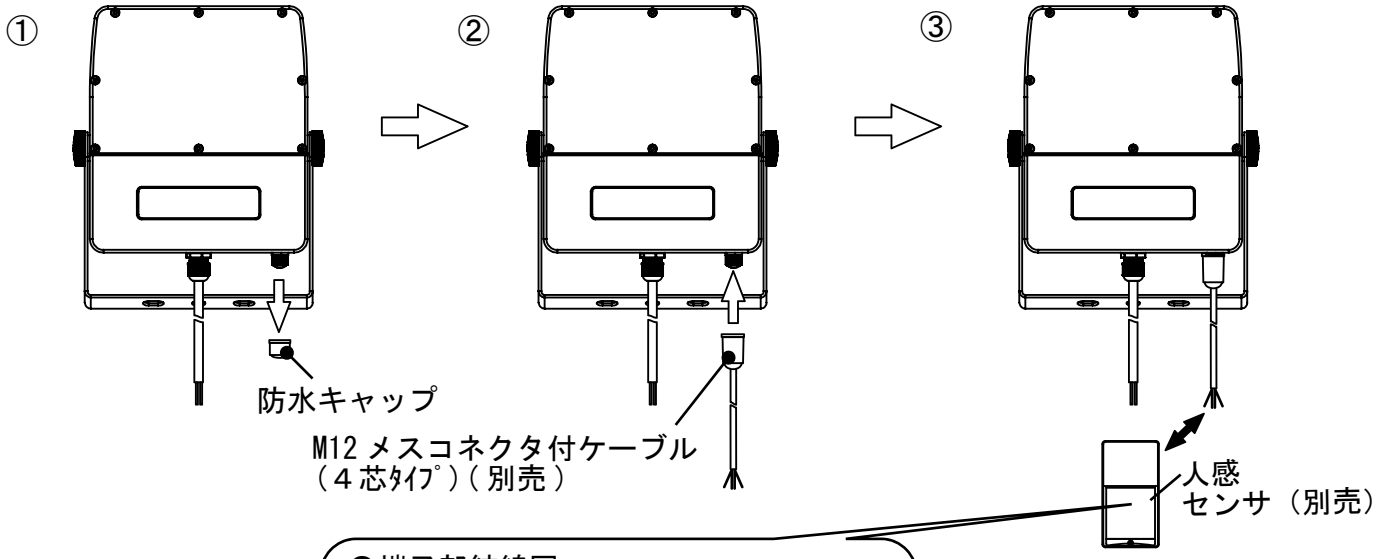


6. 結線状態、締め付け状態を再確認し、異常が無いことを確認してください

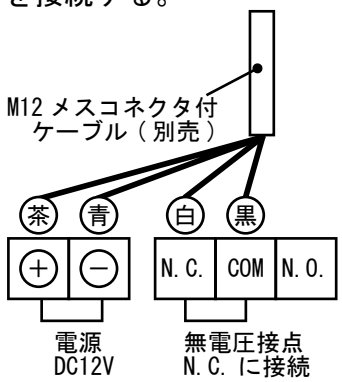
・結線が不完全な場合、感電、器具故障、浸水の原因になります。
・締め付けが不完全な場合、器具落下の原因になります。
・防水処理を確認してください。
・落下事故防止のため、ワイヤーロープ（別売）は必ず取り付けてください。

センサを接続する場合

センサ接続コネクタの防水キャップをはずし、M12メスコネクタ付ケーブル（４芯タイプ）（別売）を接続してください。
M12コネクタ付きケーブルを人感センサ（別売）の端子部（下記端子部結線図）に接続してください。

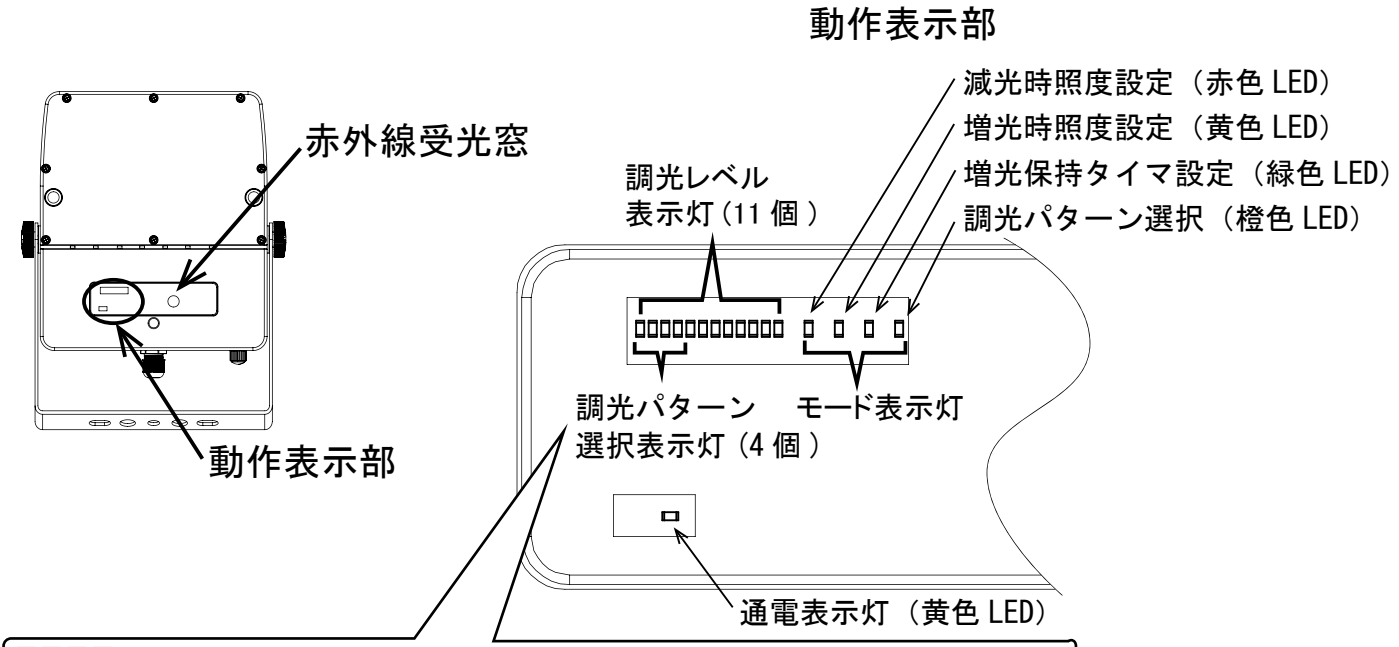


●端子部結線図
M12 メスコネクタ付ケーブル（別売）
とセンサを接続する。



※別売の人感センサを使用しない場合
センサ接続コネクタの防水キャップは
必ず着けておいてください。
※M12 メスコネクタ付ケーブルは必ず
４芯タイプを使用してください。

動作表示灯名称



■□□□　調光パターン 1（1 個点灯）　待機時 10%⇒検知時 100%
■■□□　調光パターン 2（2 個点灯）　待機時 10%⇒検知時点滅点灯
■■■□　調光パターン 3（3 個点灯）　常時 90%点灯
■■■■　調光パターン 4（4 個点灯）　常時 50%点灯
※工場出荷時調光パターン（工場出荷時は調光パターン 1 に設定）

・調光パターンおよび各種の設定には、設定用リモコン送信器 TS27-15-OP（別売）が必要です。
設定を行う前にご準備ください。

●器具に関するお問い合せ先
オプテックス株式会社
TEL　077-579-8630　　URL http://www.optex.co.jp/